

## 公表

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表日

2026年 2月 20日

事業所名

こばんはうすさくら つくば稻荷前教室

保護者等数(児童数) 9名 回収数 7件(割合 78%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7					今後も安全面、過ごしやすさに配慮してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7					今後も十分な職員人数が配置できるように努めてまいります。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7					過ごしやすい・わかりやすい環境づくりに引き続き務めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7					整理整頓および清潔な環境の維持に努めています。継続致します。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7					日々学び続け、よりよい支援に取り組めるよう努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					毎月プログラム表をお渡ししております。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					今後も子どもたち一人ひとりの理解、ならびに保護者様との連携を通じて、計画作成の上携わってまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	7					子ども達一人一人に合わせた支援内容を設定できるよう努めています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					職員間の連係を大切にして、支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7					毎日異なるプログラムを設定し、楽しく過ごしながらできることを増やしていくよう努めています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。		6		1		現状、地域活動の中でいうものは未実施ですが、今後検討してまいりたいと思います。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					引き続き、御契約時にきちんとお伝えできるよう努めています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					引き続き、きちんとお伝えできるよう努めています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	2			事業所で、保護者向け交流会、中学受験や高校受験の体験談を聞く会などを開催して頂けたらありがとうございます。	現状は送迎時や日々のやり取りでのお伝えが中心ですが、今後検討してまいりたいと思います。
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	7					引き続き、保護者様と連携してまいりたいと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7					現状は送迎時や日々のやり取りでのお伝えが中心ですが、今後検討してまいりたいと思います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					今後も子どもたち一人一人に寄り添ってまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		2	2		土曜日に、保護者向けの座談会お茶会など開催して頂けたらと思います。つくば市は教育熱心な保護者が多く、事業所の空き教室を提供して頂ければ、自主的に集まる保護者も多いです。	保護者様の御意向も伺いながら、検討してまいりたいと思います。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	1				引き続き、保護者様と連携してまいりたいと思います。

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				今後も、子ども達および保護者様と意思疎通をしっかりとしながら取り組みたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	1			日々のSNSおよびHP等にて行ってまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6			1	適切に扱うよう努めてまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			2	周知、ご説明について、対応を進めてまいりたいと存じます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1			概ね月1回程度のペースで実施をしております。今後も継続してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6				手厚い人員体制のもと、安全に配慮して取り組んでまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	1		2	事故や怪我がないことが第一ですが、万が一発生してしまった場合でも、適切な対応と速やかなご報告に努めてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7				安心して、楽しく通っていただけるように引き続き務めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6				成長という点だけでなく、楽しく過ごしながらそれを実現できるように努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				いつもありがとうございます。 引き続き、よりよい支援を実施できるように努めてまいります。

公表日

2026年 2月 20日

事業所名

こばんはうすさくら つくば稻荷前教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9			部屋数は多く広さもあり環境は問題ない。運用面において、適切にできるよう努めています。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1		児童に対して職員人数はかなり多いほうだと認識しています。今後も維持できるよう努めます。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9		成長に差があるため、机や椅子の大きさが合わない子もいるが足おきなどを使って工夫してあるのが良いと思いました。	視覚支援や運用などの対応をより一層高めていけるよう努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9		毎日、掃除をしっかりしている	引き続き、整理整頓、清潔な環境の維持に努めます。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9		アンガーマネジメントができる子がいらっしゃった時や、イラライラしている時に教室に入る前に個別の部屋を使って落ち着かせたりしている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1		出勤日数やタイミングにより100%全員というのが難しい場面もあるが、よりよい状態に努めます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	2		開所初年度のため、「保護者向け評価表」自体は今回初めての実施となります。日々保護者様からいただく共有やご意見の活かすことに努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		とても話を聞いてくれ、反映してくれる環境になっている	日々速やかな連携に努めます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4	第三者評価は実施しておりません。ホウレンソウしあい、業務につなげています。	本部との連携において取り組んでいけたらと考えております。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1		内部での勉強会や資料などを多数準備しているが、それを活用していくよう取り組みます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	1	職員同士で話し合っています。	出勤日数やタイミングにより100%全員というのが難しい場面もあるが、よりよい状態に努めます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2		アセスメントツールの標準化に向けて検討してまいりたいと思います。インフォーマルアセスメントは日々実施、共有しています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1		家族支援の項目については、今後の検討を進めなければと思います。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9		職員同士で意見を出し合っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9			
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9		特に外出の時に担当する子どもを事前に話し合うことで見守りやすいのが良いです。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9			

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7	1		家族支援の項目については、今後の検討を進めていけたらと思います。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2		今後、連携を深めて行けたらと思います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2		現状、保護者様経由でのお聞きとりが中信となっている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	現状では、対象者がおりません。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		現状は持てていないが、必要に応じて取り組んでいければと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		現状、未実施
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1		
保護者への説明等	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	1		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3		家族支援の項目については、今後の検討を進めていけたらと思います。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	3		現状未実施。保護者様の意向も伺ながら、今後検討してまいりたいと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	1		今後も速やかかつ適切に対応できるように努めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6		現状では招待等までは行えていない。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	1		万が一の際に、全職員が適切に動けるよう周知ならびに継続的なくんれんに務めてまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	1		契約時に必ず保護者様にお伺いをしています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	3	保護者様との連絡のもと行っている。	基本的に保護者様からのご指示に基づき対応しているが、必要に応じて医師との連携も行います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1		引き続き、定期的な訓練の実施に努めます。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9			毎日必ず確認しております。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9			引き続き、入職時および定期的な実施に努めます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	2		施設利用に伴って判明してきた内容も加味しながら、隨時適切に対応してまいります。